



2024年3月期 通期決算説明資料

2024年5月13日

株式会社セゾンテクノロジー
(東証スタンダード市場：9640)

2024年4月1日

新社名「セゾンテクノロジー」

SAISON
TECHNOLOGY

セゾン テクノロジー 笑顔 つなぐ

アジェンダ

1. 2024年3月期通期決算ハイライト
2. 2024年3月期戦略と取組結果
3. 今後の経営方針
4. 2025年3月期通期業績予想

2024年3月期通期決算ハイライト

決算概要

連結（単位：百万円）	2024年3月期 通期			前年同期比較	
	実績	修正予想 2023/10/31	当初予想 2023/5/11	実績	増減率
売上高	23,864	24,000	24,000	23,952	▲0.4%
営業利益	1,024	1,100	1,900	2,183	▲53.1%
経常利益	1,072	1,100	1,900	2,223	▲51.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	603	570	1,300	1,440	▲58.1%

概況

- 売上高は、データ連携ビジネス（HULFT事業・データプラットフォーム事業）が想定通り拡大したものの、特定顧客向けシステム開発・運用ビジネス（流通ITサービス事業・フィナンシャルITサービス事業）が想定通り縮小したこと等により減収
- 営業利益及び経常利益は、流通ITサービス事業において、受注損失引当金繰入額1,805百万円を売上原価に計上したこと等により減益
- 営業利益及び経常利益の減益に加えて、データプラットフォーム事業の減損損失等により、親会社株主に帰属する当期純利益は減益

セグメント別売上高・営業利益

(2024年3月期通期)

連結（単位：百万円）	売上高		営業利益	
	実績	前年同期差	実績	前年同期差
HULFT事業	9,951	+636	4,223	+610
データプラットフォーム事業	2,481	+366	▲2,064	▲1,373※1
流通ITサービス事業	2,812	▲273	▲1,852	▲1,881
フィナンシャルITサービス事業	8,618	▲863	717	▲84
その他調整額	—	+45※2	—	+1,569※1
合計	23,864	▲88	1,024	▲1,159

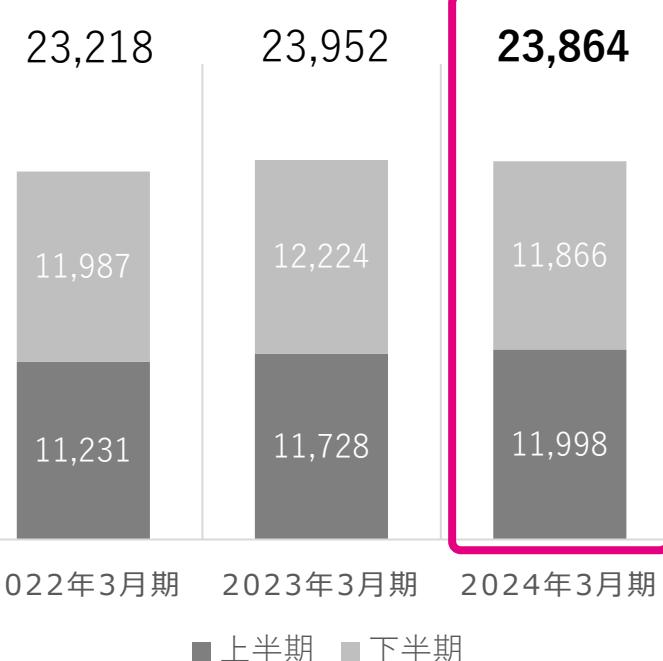
※1. セグメントに配分していない全社費用等

(前期までは「HULFT Square」に関するコストを新サービスの研究開発として全社費用に計上しておりましたが、
2023年2月にリリースしたことに伴い、当期よりデータプラットフォーム事業の原価に計上しております)

※2. セグメント間取引等

連結売上高

連結売上高推移



HULFT事業
ライセンス及びサポートサービス販売の増加
+636

データPF事業^{※1}
DX領域の拡大
+366

フィナンシャルITS事業^{※3}
既存領域における
情報処理サービス減少等
▲863

(単位：百万円)

23,952

2023年3月期
通期

23,864

2024年3月期
通期

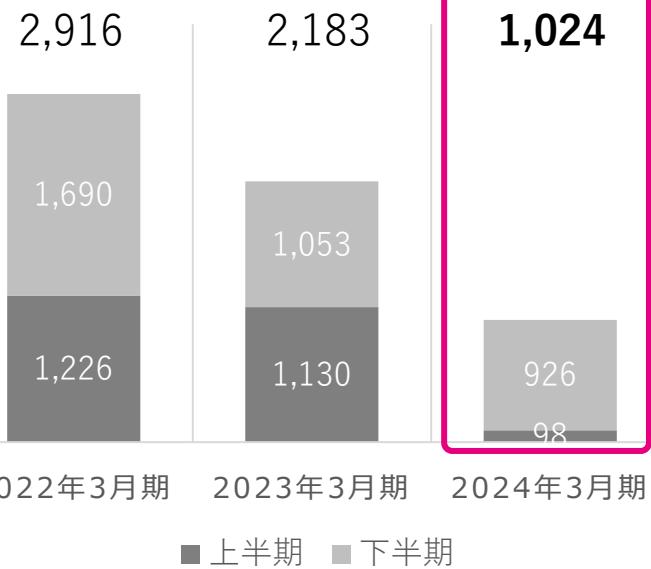
セグメント間取引の内部消去減
+45

流通ITS事業^{※2}
既存領域における
情報処理サービス
減少等
▲273

※1.データプラットフォーム事業
※2.流通ITサービス事業
※3.フィナンシャルITサービス事業

連結営業利益

連結営業利益推移

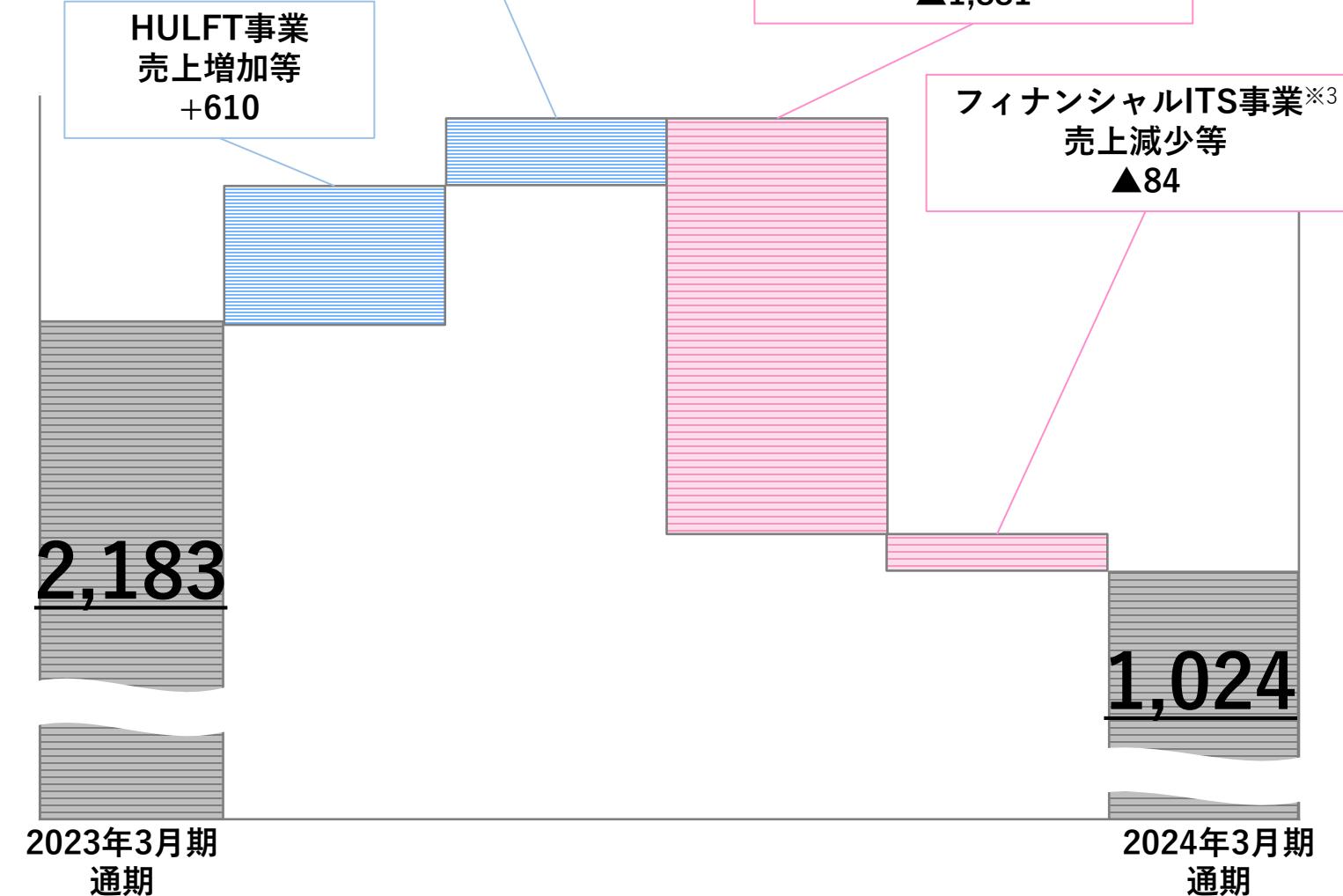


データPF事業+全社費用※1
「HULFT Square」
の研究開発費の低減等
+196

流通ITS事業※2
受注損失引当金の計上等
▲1,881

フィナンシャルITS事業※3
売上減少等
▲84

(単位：百万円)



※1.データプラットフォーム事業及び
セグメントに配分していない全社費用等
※2.流通ITサービス事業
※3.フィナンシャルITサービス事業

連結貸借対照表

連結 (単位：百万円)	2024年3月期 通期	2023年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
流動資産	18,059	17,439	+ 620	+ 3.6%
固定資産	4,636	3,860	+ 776	+ 20.1%
資産合計	22,696	21,299	+ 1,397	+ 6.6%
流動負債	8,063	6,219	+ 1,844	+ 29.7%
固定負債	412	336	+ 75	+ 22.4%
負債合計	8,476	6,556	+ 1,919	+ 29.3%
純資産合計	14,220	14,742	▲522	▲3.5%
負債・純資産合計	22,696	21,299	+ 1,397	+ 6.6%
自己資本比率	62.7%	69.2%	▲6.5P	

主な
増減要因

- 流動資産は、現金及び預金の増加等により増加
- 固定資産は、繰延税金資産の増加等により増加
- 流動負債は、受注損失引当金の計上等により増加
- 純資産は、当期純利益を計上した一方、配当財源への割当て等により減少

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

当社における資本コストは、CAPMに基づいて計算した株主資本コストはもとより、同業他社のROE水準をベンチマークと意識

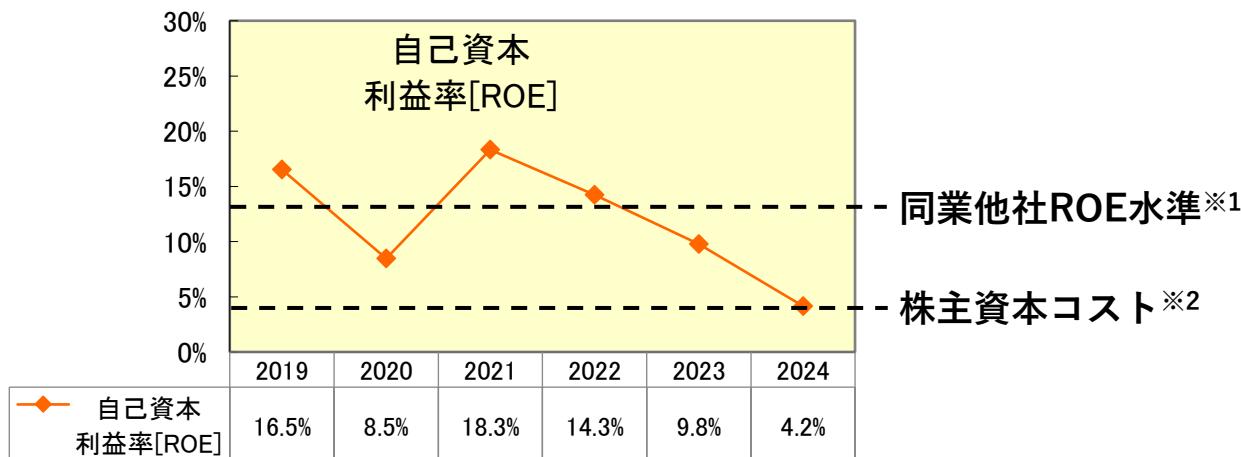
当社は良質なサービスを提供する高収益IT企業として、中長期的にはROE20%の恒常的な計上を目指す。この経営目標達成に向けて、重視する経営指標・目標値を設定

ただし、現在は事業構造の変革期であり、自社製品サービス開発・人的資本等への費用投下により、短期的には利益を押し下げていることから、直近5年間のROEは10%前後を推移

最適資本構成に基づいたバランスシートマネジメントと短期的な利益変動に左右されにくい安定配当を実現するため、配当方針にDOE基準を採用

重視する 経営指標・ 目標値

- ROE 20%
- TSR（株主総利回り）
※目標は同業他社平均
- DOE 10%
- 自己資本比率 50%-75%



※1. 2021年度情報通信業基本調査（経済産業省）より、
ソフトウェア業と情報処理・提供サービス業の平均ROE（純資産/当期純利益）

※2. CAPMに基づいて計算

重視する経営指標

経営指標・目標値

2024年3月期

ROE20%
(自己資本利益率)

4.2%

TSR
(株主総利回り)
※2019年3月期末を基準（100%）として評価
※目標値は同業他社平均値

169.1%

DOE10%
(自己資本配当率)

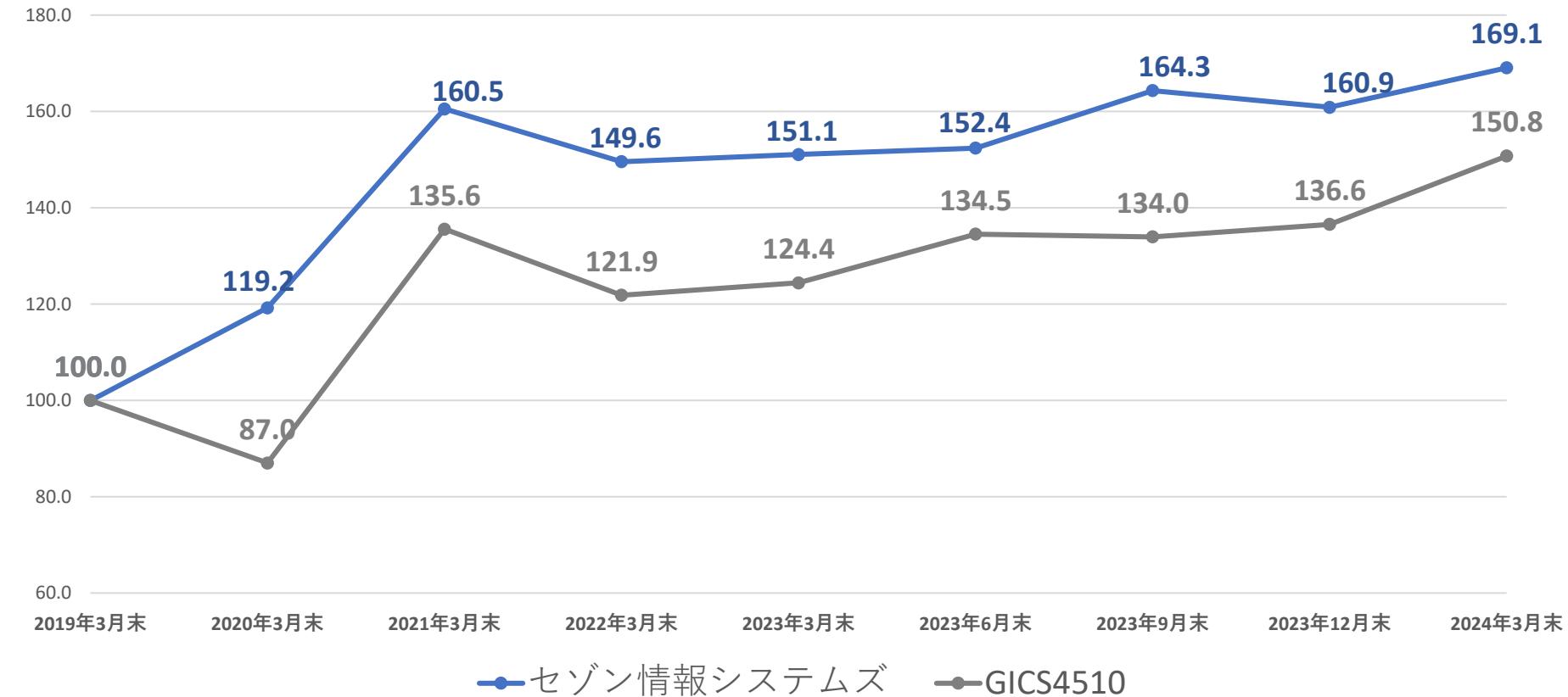
10.1%

自己資本比率50-75%

62.7%

TSR(Total Shareholders Return)ベンチマーク

TSR比較グラフ（単位：%）

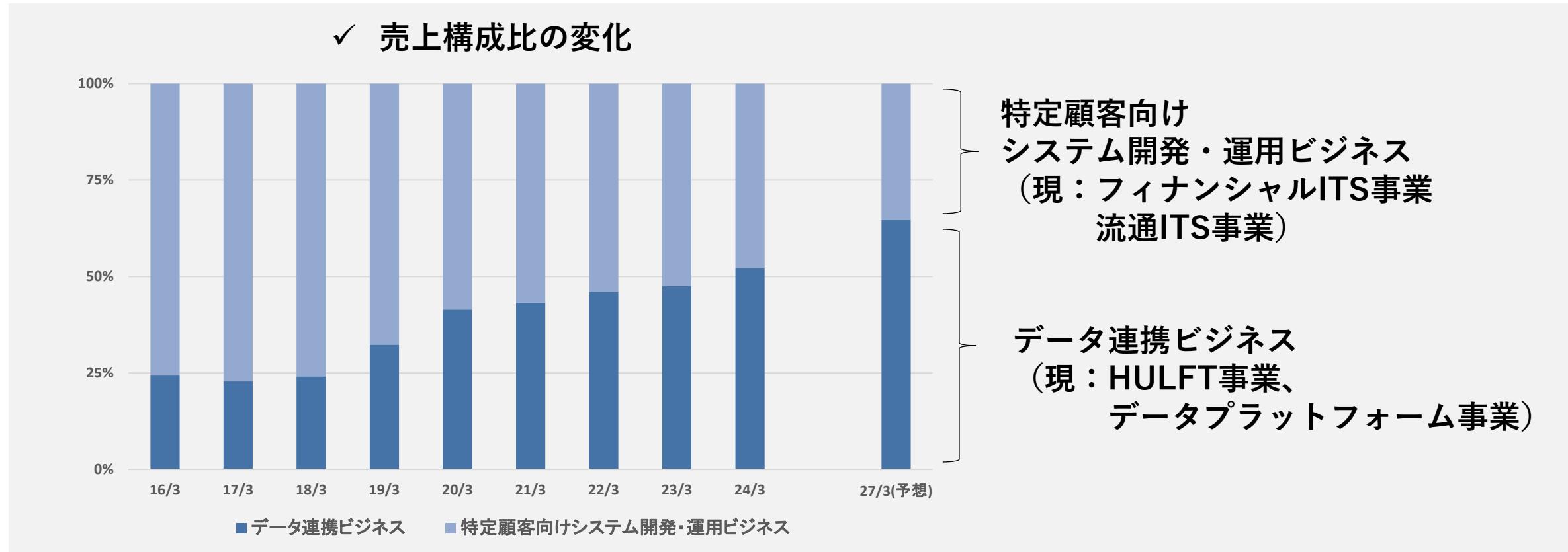


- ・評価期間：2019年3月期末を基準（100%）として評価
- ・比較対象：GICS（世界産業分類基準）産業グループ「4510：ソフトウェア・サービス」約300社

2024年3月期戦略と取組結果

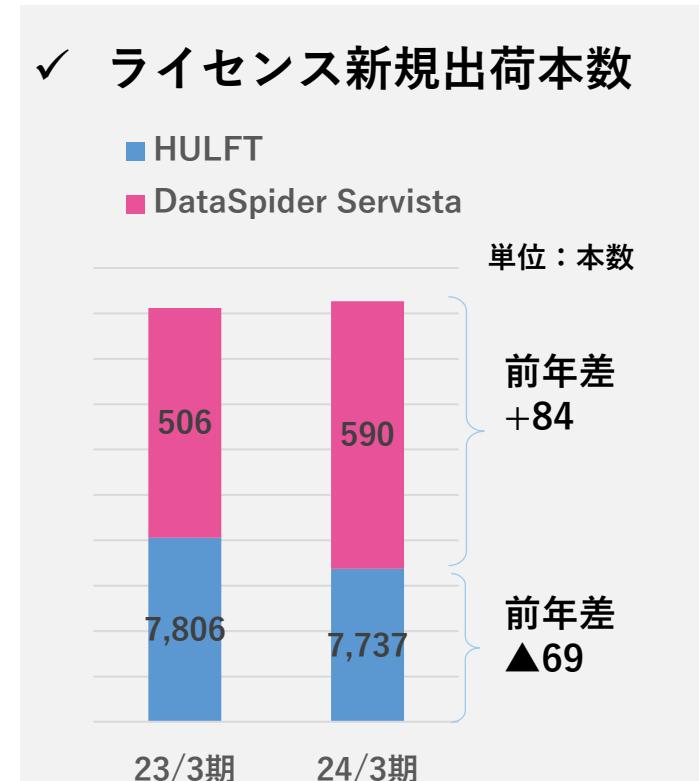
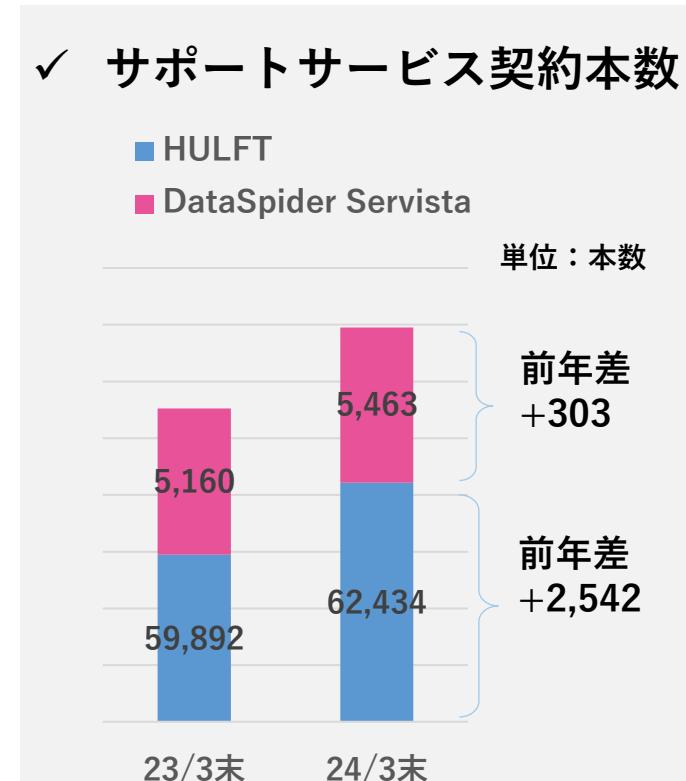
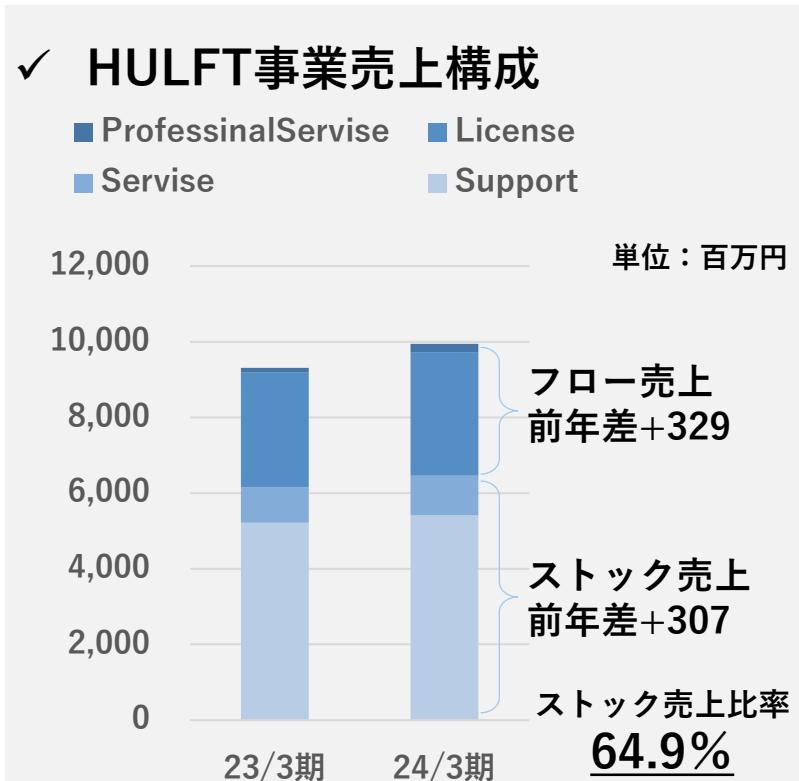
事業シフトx技術シフト

- 足元（2024年3月期末）のデータ連携ビジネス比率は52%まで成長
- 2025年3月期も全社を挙げたデータ連携ビジネス拡大を継続



事業シフトx技術シフト

- ストック売上拡大し、安定した収益性を確保
- レガシーシステム更改の大型案件獲得やDXの後押し等により、「HULFT」、「DataSpider Servista」のライセンス売上も好調



- iPaaS「HULFT Square」、
前期から当期にかけて国内・欧米で提供開始
来期はASEAN※市場で提供開始予定

※タイ、シンガポール、インドネシア



2023年

2月9日(木)

データをつなぐ日

◆国内向け提供開始

2023年

10月5日(木)

National Do Something Nice Day

◆欧米向け提供開始

事業シフトx技術シフト

- 「AWS re:Invent 2023」にブース出展
- 海外企業のニーズを把握し、製品開発にフィードバック

多くの参加者に興味を持っていただく

“そして小規模な出展ブースながらも、
大盛況だったのが
セゾン情報システムズだ。”

【出典】

EnterpriseZine, 2023/12/22,
「日本人たちは何を求めAWS re:Inventへ
——現地取材で見えた、そこでしか得られない体験と教訓」,
<https://enterprisezine.jp/article/detail/18931>



事業シフトx技術シフト

●市場やお客様の声を取り入れつつ、四半期ごとに機能をアップデート

2023年5月 グローバル展開に向けた セキュリティ強化	2023年9月 お客様の内製開発促進と マルチクラウド・マルチSaaS環境下 におけるITガバナンス強化	2024年1月 データ連携基盤を目的とした 利用や大規模開発への対応
上期（2023/4～2023/9）		下期（2023/10～2024/3）
グローバル	GDPR/CCPA/SOC2対応 ・SOC2報告書（Type1）発行	北米/欧州利用 ・世界基準の規制対応 ・言語/時刻対応 ・欧米リージョン対応
ガバナンス	ログ ・ログのダウンロード ・監査ログ機能	監視・検知 ・エラー検知・通知
大規模開発	・ライセンス機能制限	・スクリプトインポート
接続先拡大	法務 ・電子帳簿保存法 ・インボイス	人事 ・バージョン管理 ・データフォルダ対応 ・リソース利用状況確認

- 「HULFT」、10年ぶりのメジャーバージョンアップ
- コンテナ版「HULFT 10」をリリース

昨今の事業環境に適応した製品特徴

HULFT10

2024年

2月9日(金)

データをつなぐ日

コンテナ版を
AWS Marketplaceにてリリース

必要な時にすぐに
利用可能

リソース・
コスト最適化

外部サービスと
シームレスに連携

セキュアな通信

今後はオンプレミス環境で
利用可能な機能も提供予定

- データ連携ビジネス拡大の核になる当社製品サービスへの投資継続

HYBRID Integration Platform

MFT

(Managed File Transfer)

HULFT10 

HULFT  WebConnect

HULFT  WebFileTransfer

HULFT IoT 

DataMagic 

HULFT-HUB 

iPaaS

(Integration Platform as a Service)

HULFT
SQUARE

DI

(Data Integration)

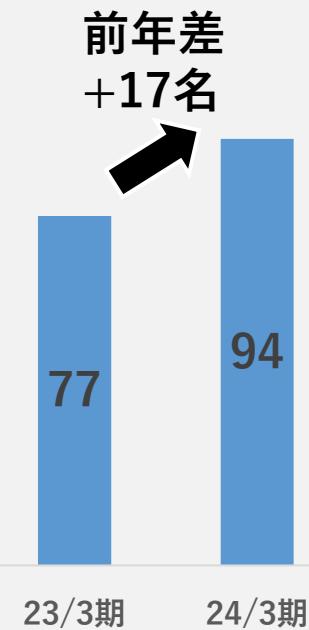
DataSpider 

HULFT DataCatalog 

技術シフトx人材シフトx組織シフト

●エンジニア中心に新規採用拡大と人材教育強化

✓ 採用

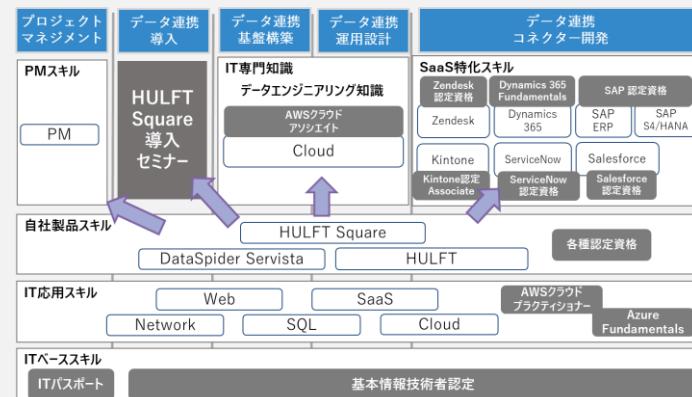


- ✓ 24/3期採用人数 94名
 - ・経験者 72名
 - ・新卒 22名

- ✓ 地方採用x遠隔地勤務 15名
- ✓ 未経験者採用・育成 8名
(上記採用人数の内数)

人材基盤の強化

✓ 教育x組織の融合



- ・キャリアやスキルに応じたコース設定
- ・e-ラーニング受講
1人当 : 85.5H/年

(受講者29名の平均視聴時間)



技術スキル向上、
エンジニア組織
の融合※

※2025年3月期より、
DI本部のエンジニア組織を融合

技術シフトx人材シフト

●パブリッククラウドサービス運営大手から当社社員が受賞、技術シフト推進へ

Amazon Web Services, Inc.の「Japan AWS Top Engineers」（Softwareカテゴリー）に当社社員1名（TvC・小杉）選出

本表彰プログラムは、APNに加入している会社所属のAWSエンジニアを対象にした日本独自の制度です。今回は、AWSパートナー企業に所属するエンジニアのうち、2022年4月～2023年3月の活動期間内で、こちらのブログ記載のクライテリアを基準にAWS Japanの審査を経て選出されました。

Amazon Web Services, Inc.の「2023 Japan AWS Jr. Champions」に当社社員1名（DI本部・石原）選出

本表彰プログラムは今年から始まり、3年目までの若手AWSエンジニアの中で、情報発信などの突出したAWS活動実績があることをAWS Japanから評価された、AWSパートナー企業に所属する個人を表彰するものです。

Amazon Web Services, Inc.の「AWS コミュニティビルダーズプログラム」にて、「AWS コミュニティビルダー」に新たに2名選出（開発本部・森尾、DI本部・石原）。2020年選出のTvC・小杉も含めて本プログラム在籍は3名へ

「AWS コミュニティビルダーズプログラム」とは、AWSに関する知識共有や教育、技術コミュニティとのネットワークなどを目的とするグローバルなプログラム。年に1回の応募審査では、他のAWSビルダーに向けて有益な技術情報提供ができているかが重視されます。

Google Cloudパートナー企業所属のエンジニアの活動を表彰する「Google Cloud Partner Top Engineer 2024」に当社社員1名（開発本部・澤木）が選出され、「Google Cloud Partner Top Engineerアワードプログラム」を受賞

今後の経営方針

企業価値向上ストーリー

Mission

世界中のデータをつなぎ、
誰もがデータを活用できる社会を作る。

Connect the world's data
and make it useful for everyone.

Our Values

Customer Centric
Proactive
Respect

現場に立ちお客様のためを考え抜く。
自ら考え自ら行動する。
互いを尊重し会話をする。

サステナビリティ方針

私たちは、ミッション「世界中のデータをつなぎ、
誰もがデータを活用できる社会を作る。」のもと、

地球規模の視点で未来を共創し、
持続可能な社会の発展に取り組みます。

マテリアリティ（重要課題）

人

データ連携

ガバナンス

環境

戦略

事業シフト

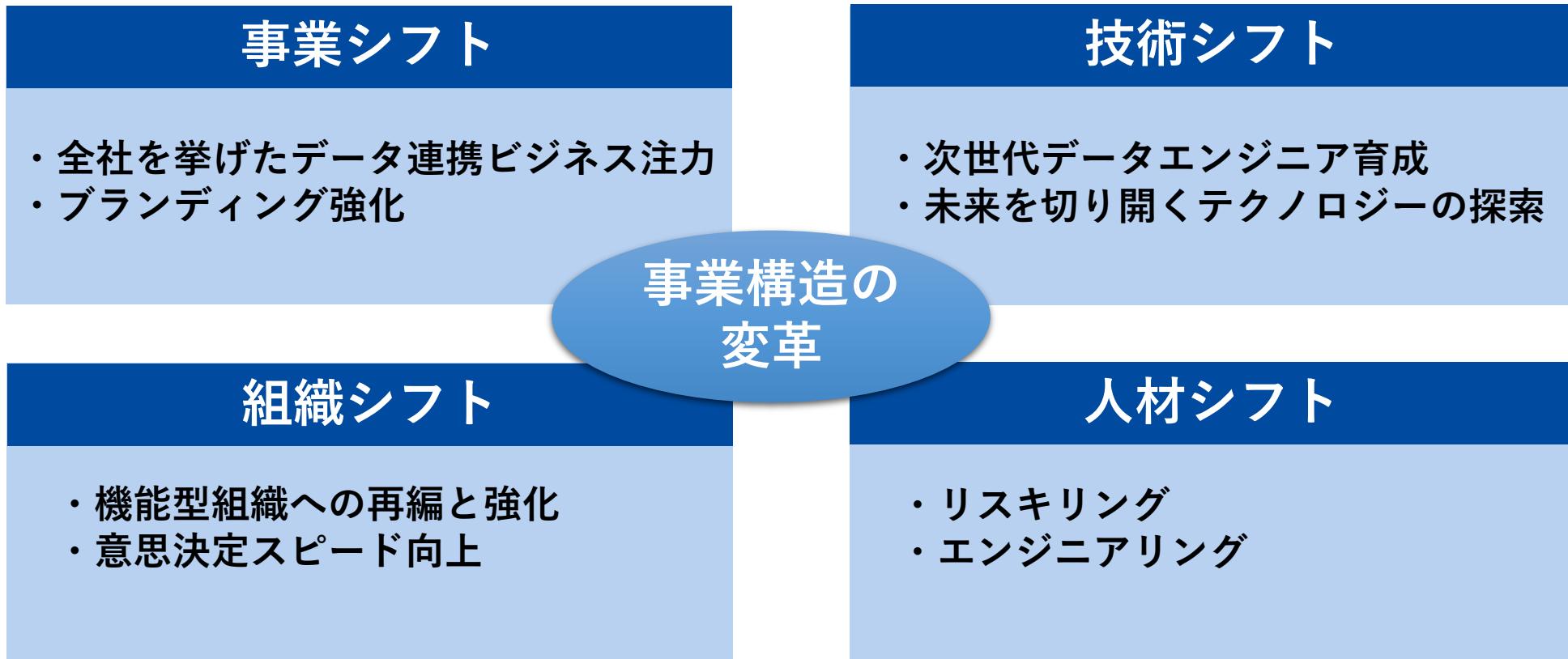
技術シフト

組織シフト

人材シフト

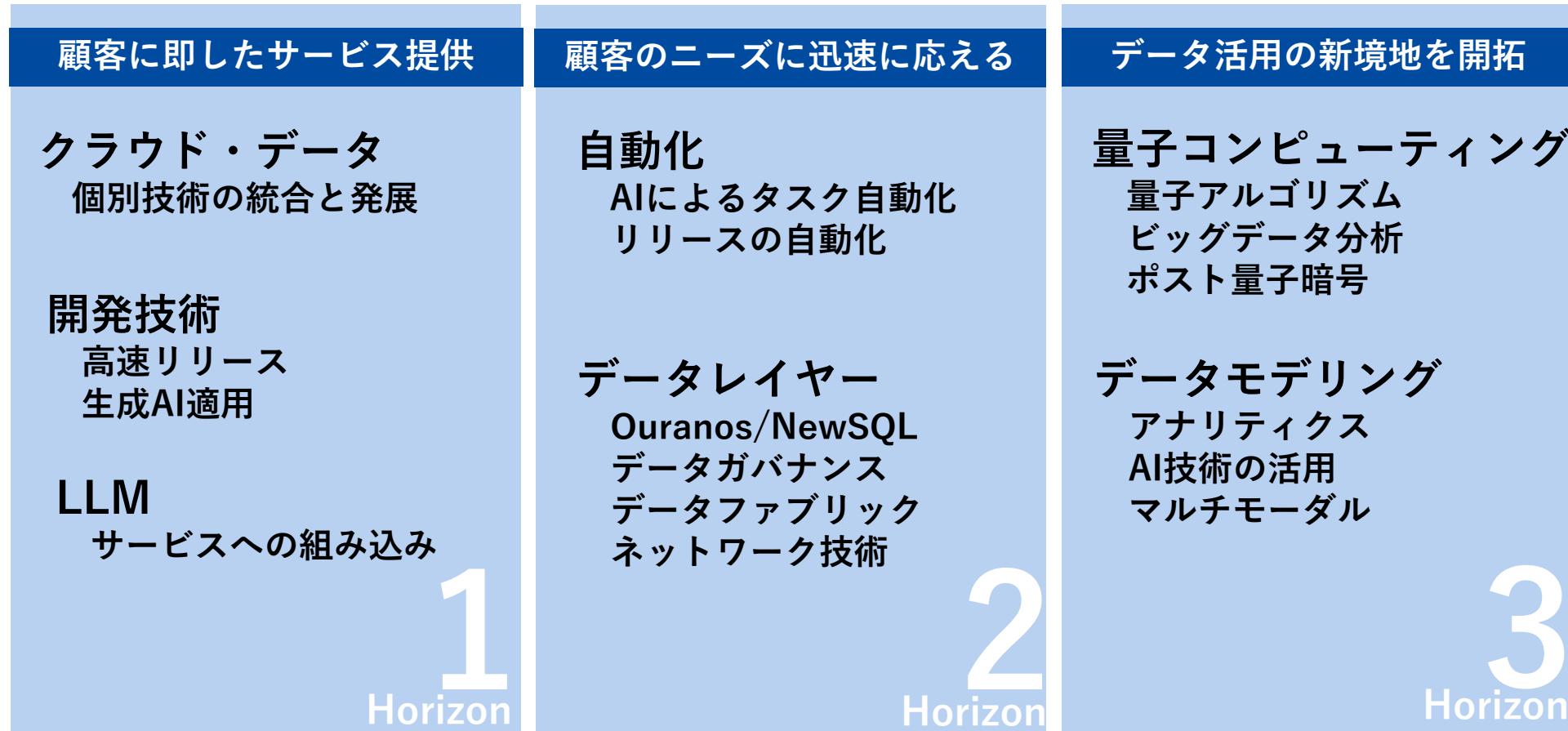
事業戦略 「4つのシフト」

●引き続き事業戦略として「4つのシフト」を継続



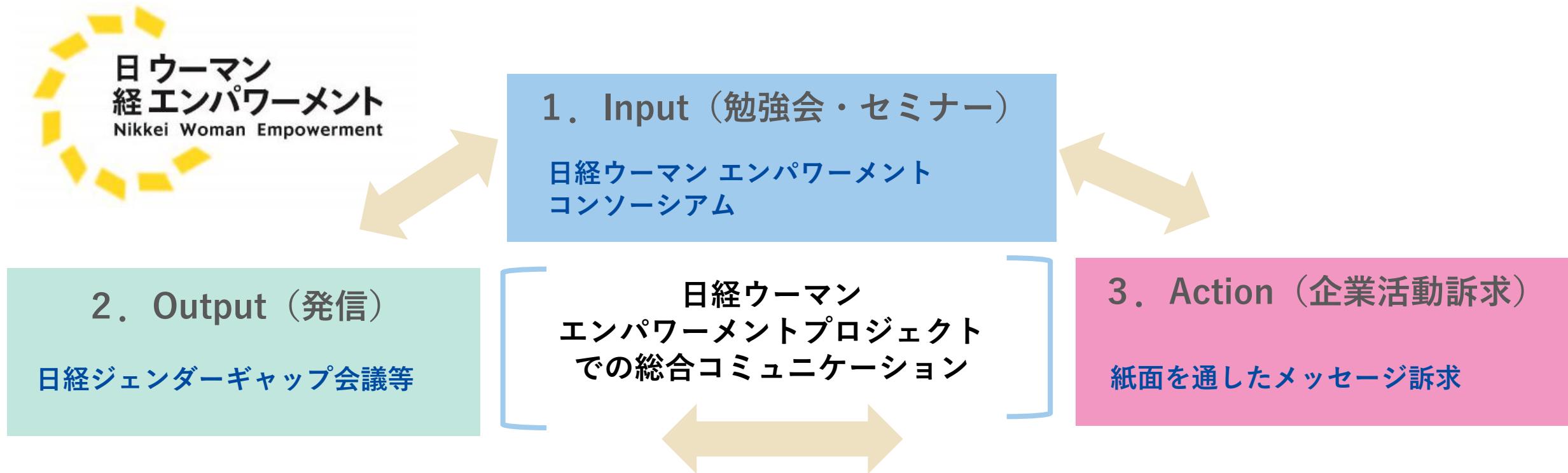
技術シフト

●当社が取り組むべき技術領域を明確にして、技術シフトを図る



※ スリー・ホライズン：企業の持続的かつ破壊的なイノベーションを目的とした3つのプロセスのこと。
マッキンゼー・アンド・カンパニーが提唱したフレームワーク。

●お互いを尊重し合い働きがいのある職場づくりを推進



グローバル拠点の活動



2025年3月期通期業績予想

2025年3月期 通期業績予想（連結）

連結（単位：百万円）	2025年3月期 (業績予想)	2024年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
売上高	25,500	23,864	+1,635	+6.9%
営業利益	2,200	1,024	+1,176	+114.8%
経常利益	2,200	1,072	+1,128	+105.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,500	603	+897	+148.7%

備考

- ・ 売上高は、特定顧客向けシステム開発・運用ビジネスが縮小するものの、データ連携ビジネス（HULFT事業・データプラットフォーム事業）の拡大等により、增收を予定しております。
- ・ 営業利益及び経常利益は、引き続き「HULFT Square」等製品サービスの開発及び人的資本に対して費用投下をするものの、2024年3月期の流通ITサービス事業における受注損失引当金の計上がなくなることから、増益を見込んでおります。

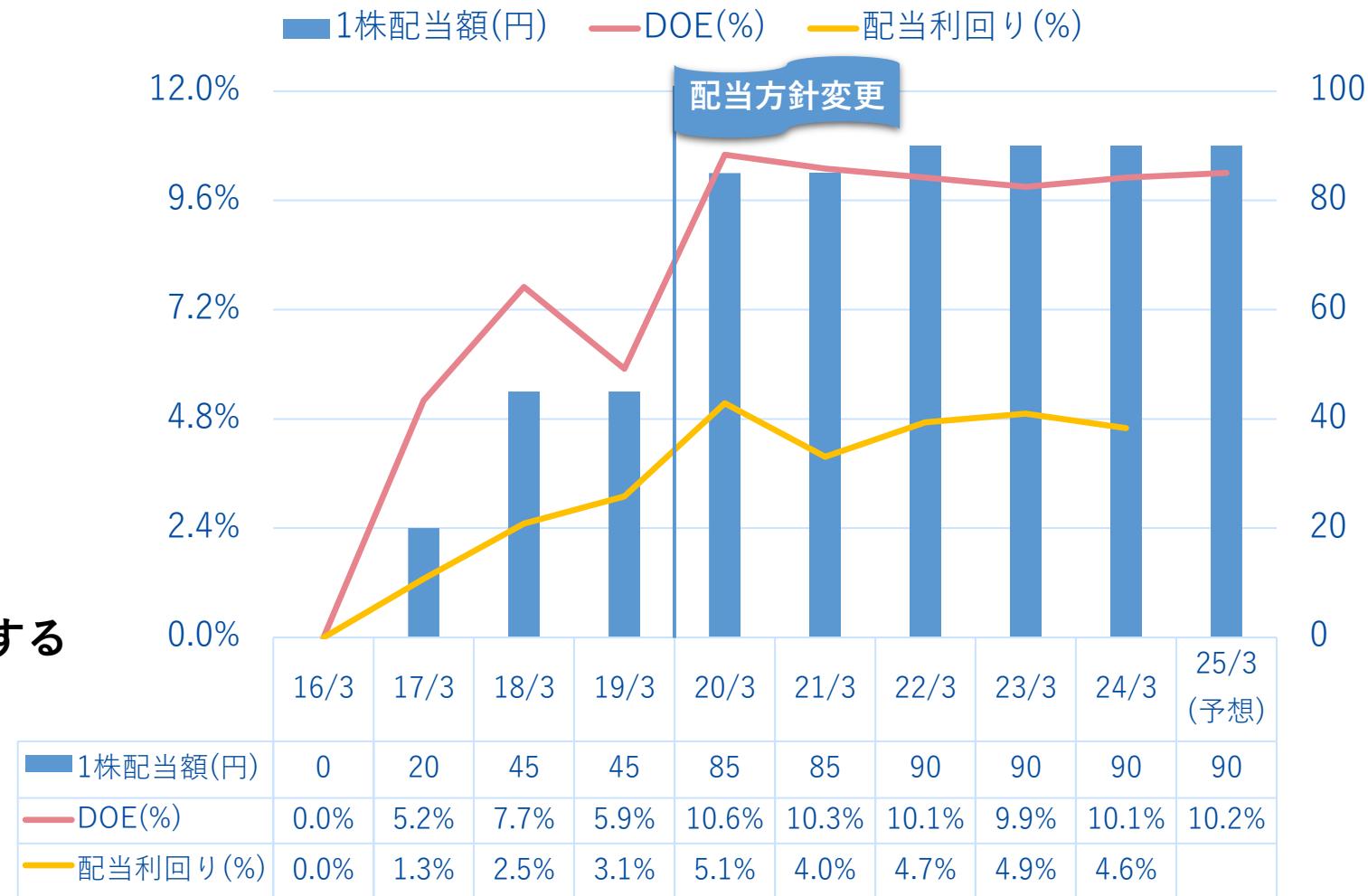
2025年3月期 配当予想

考え方

- ・ 資本コストとTSR意識
- ・ 長期的視野にたつ
- ・ バランスシートマネジメント
- ・ 高ROE企業に相応しい株主還元

配当方針

- ・ DOE（自己資本配当率）
10%を目安とする
- ・ 自己資本比率50%～75%を維持し、
最適資本構成を目指す
- ・ 通期見通しの約1/2を中心配当額とする
(25/3期配当予想
第2四半期末 45円、期末 45円、合計90円)



※配当利回り(%) = 1株配当額 ÷ 1株購入価額(3月末) × 100

(参考) スタンダード市場の単純平均利回り : 2.04%～2.27% (2023年4月～2024年3月)

Appendix.

2024年3月期通期 連結受注実績

連結 (単位:百万円)	受注高			受注残高		
	前期との比較		2024年3月期 通期	前期との比較		
	前期実績	増減率		前期実績	増減率	
HULFT事業	10,449	9,901	5.5%	4,353	4,298	1.3%
データプラットフォーム事業	2,479	2,012	23.2%	738	747	▲1.2%
流通ITサービス事業	3,281	3,406	▲3.7%	2,257	1,856	21.6%
フィナンシャル ITサービス事業	8,504	8,784	▲3.2%	4,642	4,924	▲5.7%
合計	24,715	24,105	2.5%	11,991	11,826	1.4%

2024年3月期通期 主要顧客別連結売上高

連結 (単位：百万円)	2024年3月期 通期		前年同期との比較			
	実績	構成比	前期実績	構成比	増減額	増減率
(株)クレディセゾン	7,207	30.1%	7,527	31.2%	▲319	▲4.2%
(株)日立システムズ	1,767	7.4%	1,523	6.3%	244	16.1%
(同)西友	1,534	6.4%	1,621	6.7%	▲86	▲5.3%
(株)アシスト	1,295	5.4%	1,080	4.5%	215	19.9%
(株)大塚商会	828	3.5%	774	3.2%	54	7.0%
富士通(株)	778	3.2%	710	2.9%	68	9.6%
(株)そごう・西武	689	2.9%	634	2.6%	55	8.7%
主要顧客売上高計	14,102	58.8%	13,871	57.6%	231	1.7%

用語集

用語	詳細
DataSpider Servista	異なるシステムの様々なデータやアプリケーションを、豊富なアダプタを使ってノンプログラミングで自由につなぐデータ連携ツール
HULFT	企業活動において発生する売上データや顧客情報、ログデータなど、ITシステムに蓄積されたデータの送受信を安全・安心に行うファイル転送ミドルウェア
HULFT DataCatalog	企業内で分散管理される様々なデータの概要（メタデータ）を自動収集してカタログ化するツール
HULFT Square	HULFT、DataSpider Servista及びマネージドサービスを組み合わせ、安全・安心なデータ連携・活用を可能にする日本発のiPaaS（Integration Platform as a Service）
HULFT-WebConnect	HULFTをインターネット経由で利用できるサービス

<お問い合わせ先>

株式会社セゾンテクノロジー

経営戦略本部 経営企画課

E-mail ir9640@saison-technology.com

T E L 03-6370-2930

東京都港区赤坂1丁目8番1号

赤坂インターシティAIR 19F

<免責条項>

本資料は、決算の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。加えて、当社は東京証券取引所の上場維持基準の充足に至っていないことから、上場維持基準への適合に向けた計画を提出している状況であり、本説明会および資料の内容は今後の上場維持を約束するものではありません。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。